

令和4年3月30日（水）
国土交通省 関東地方整備局
千葉国道事務所

記者発表資料



ちばにしけいさつりぐちこうさてん 国道14・357号千葉西警察入口交差点 交差点改良の実施について

～交通事故の撲滅を目指して取り組みを継続します～

国道14・357号千葉西警察入口交差点においては、交差点の複雑な構造に起因した交通事故が多発していたため、3月8日に、横断歩道の移設や旧道の廃止による横断距離の短縮等の対策を行いました。

引き続き、交差点改良後の経過観察を行っているところですが、交通状況の変化を踏まえて、更なる対策を追加実施して参ります。

追加対策の概要 1) 国道14・357号の右左折レーンを延伸
2) 旧道の交差点流入部に左折レーンを設置

※追加対策の工事は、今後の関係機関調整等が整い次第速やかに実施します。

当該交差点の事故対策につきましては、対策後の経過観察を行いながら、引き続き、必要な追加対策を講じるとともに、抜本的な事故対策、渋滞対策についても検討して参ります。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

千葉国道事務所ホームページ <https://www.ktr.mlit.go.jp/chiba/>
Twitter情報 https://twitter.com/mlit_chibakoku



ホームページ



Twitter

発表記者クラブ

竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会、千葉県政記者会、千葉市政記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 千葉国道事務所

電話 043-287-0311（代表）、FAX 043-285-0412

副所長 うえだ しんや 上田 信也 交通対策課長 さや しょういち 佐谷 祥一

国道14・357号千葉西警察入口交差点 これまでの交差点の現状について

- 当該交差点において、H28～R3で39件交通事故が発生(R3: 県内ワースト4位)
- 特に横断距離が長いこと等による横断者と右折車両の接触事故が多く、H25、H28に一部改良を行ったものの依然として事故が多い状況。

至 東京



出典: 国土地理院ウェブサイト<https://maps.gsi.go.jp/>

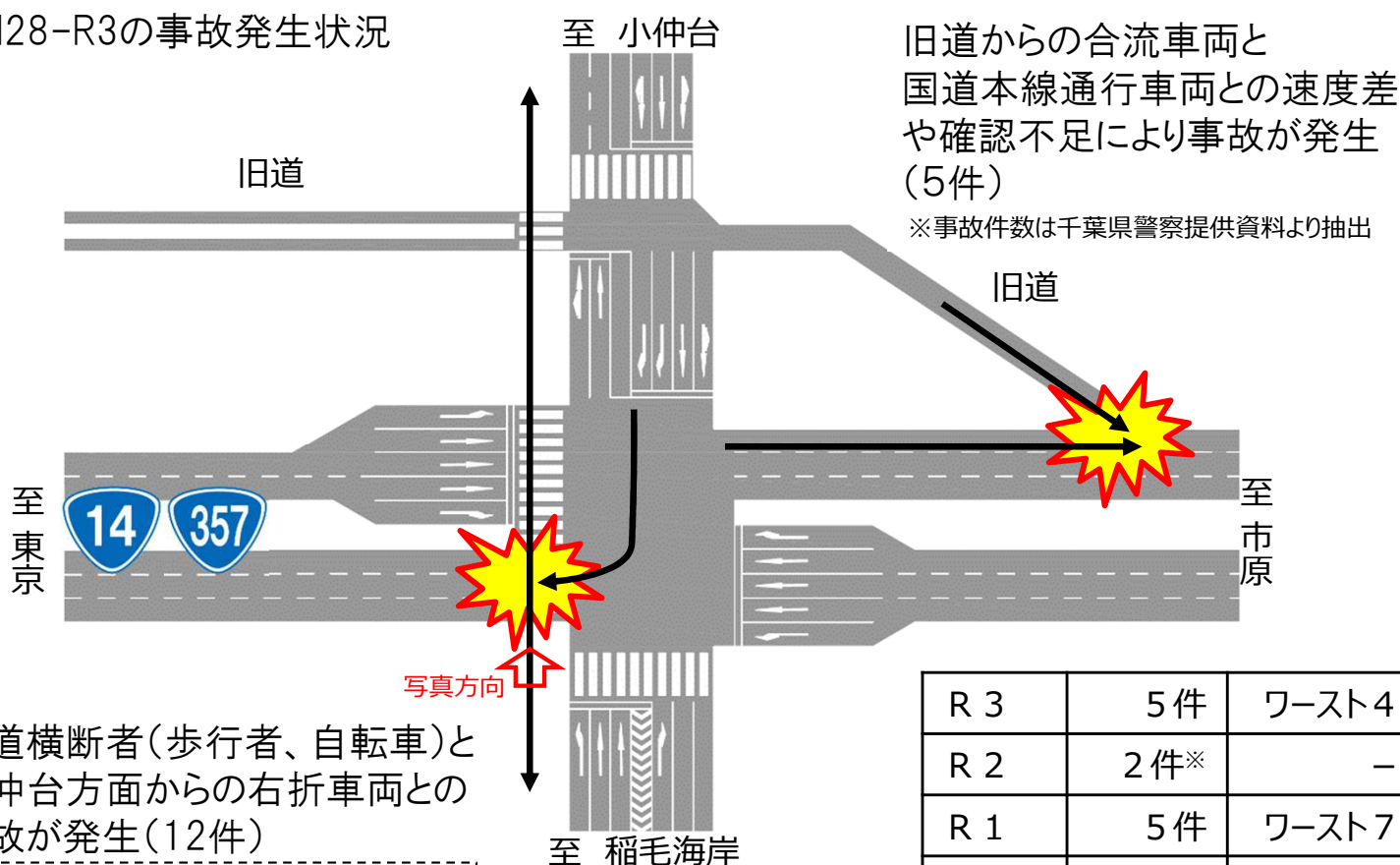


ピーク時の状況



至 市原

H28-R3の事故発生状況



国道横断者(歩行者、自転車)と
小仲台方面からの右折車両との
事故が発生(12件)

[有識者委での指摘]

- ・旧道と国道の横断距離が長く、無理な連続横断をしている
- ・交差点の構造等から、小仲台からの右折車の速度が高くなっている

※事故件数は千葉県警察提供資料より抽出

R 3	5 件	ワースト4
R 2	2 件※	—
R 1	5 件	ワースト7
H 3 0	1 0 件	ワースト1
H 2 9	7 件	ワースト5
H 2 8	1 0 件	ワースト1

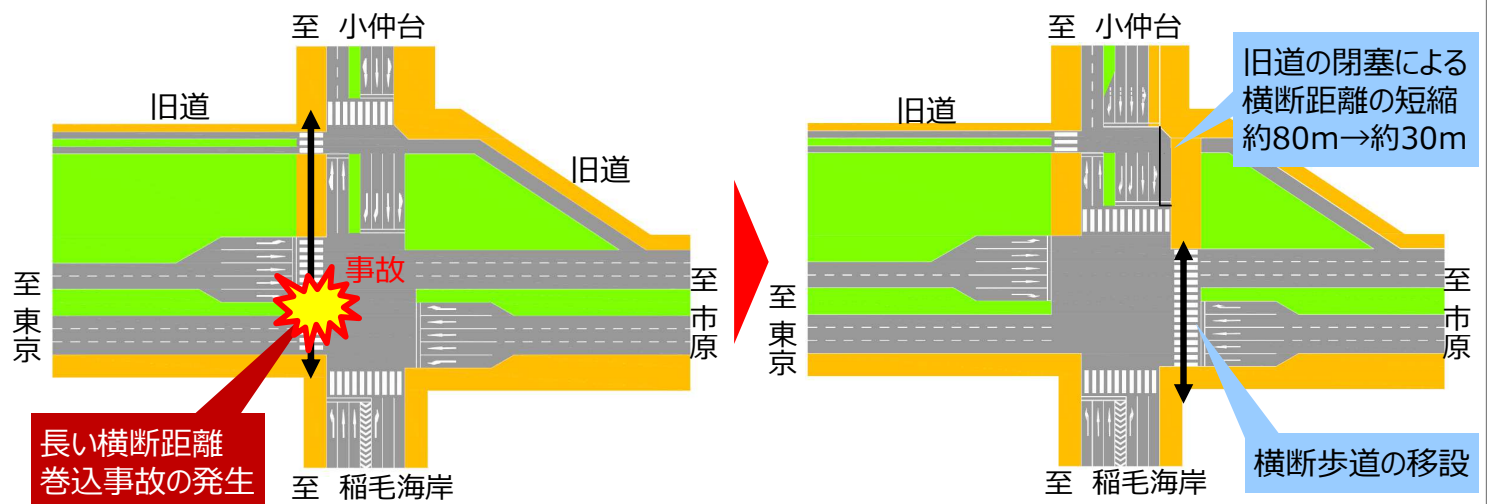
※旧道部分の事故を除く

※ R 2 事故件数は千葉県警察に聞き取り

国道14・357号千葉西警察入口交差点 交差点改良について

3月8日実施の交差点改良

- 国道横断者が小仲台方面から国道（東京方面）への右折車両に巻き込まれる事故を防止するために横断歩道を市原側に移設
- あわせて、市原側の旧道を閉塞し、歩行者の横断距離を短くするとともに、旧道から国道への合流時における事故の抑制を図る

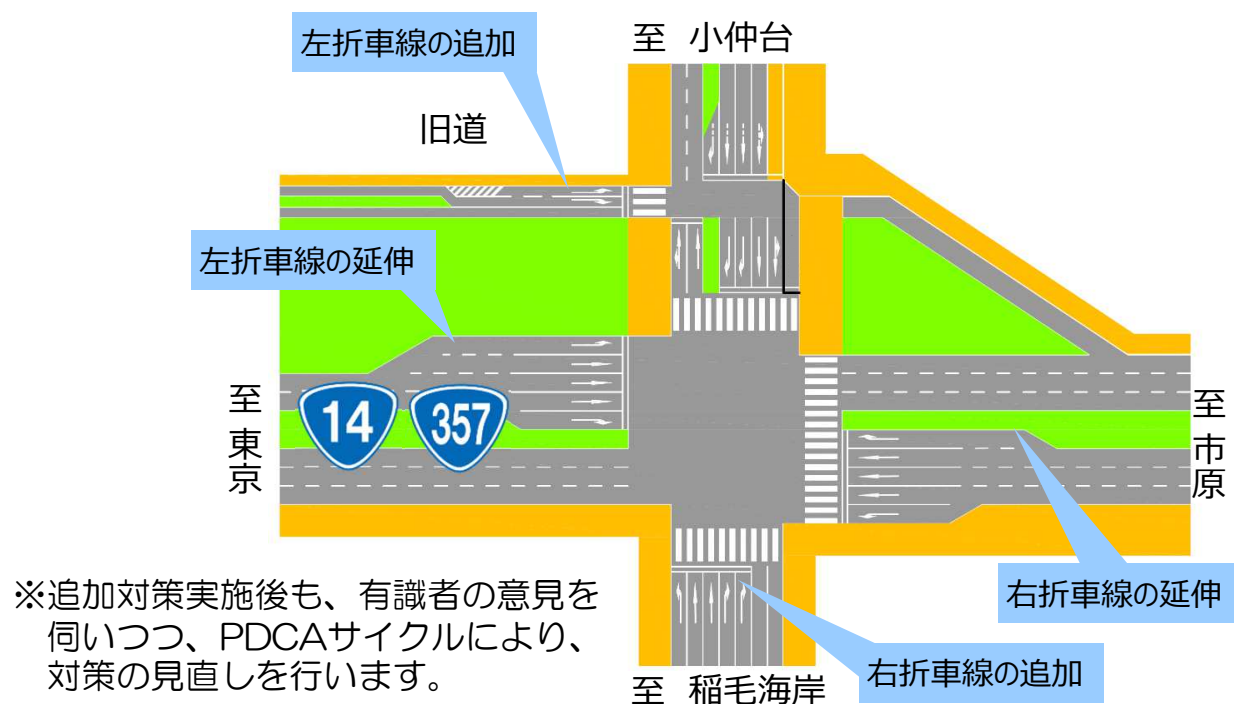


旧道東京側の渋滞発生

今後予定している追加対策

※関係機関調整が整い次第、速やかに実施

- 旧道や国道等において右左折車線の追加・延伸により、交通の円滑化を図る



※追加対策実施後も、有識者の意見を伺いつつ、PDCAサイクルにより、対策の見直しを行います。